



公益社団法人東京地学協会

秋季講演会

令和6年能登半島地震による地形変化と災害の実態



日時 2025年11月8日（土）13:00～16:30

会場 リファレンス麹町（東京都千代田区麹町3-1-1麹町311ビル4F 03-6269-9686）

プログラム

- 12:30 開場，受付開始
- 13:00-13:05 開会挨拶（会長 田林 明）
- 13:05-13:35 須貝俊彦（東京大）：令和6年能登半島地震を誘因とした地形変化の統合的調査－複合地形災害評価に向けて
- 13:35-14:05 立石 良（富山大）：富山湾南部における，令和6年能登半島地震時に生じた「海底地すべり」跡の水中ドローンによる直接観察
- 14:05-14:35 松多信尚（岡山大）：令和6年能登半島地震後の海岸隆起地形の特徴と地形変化
- 14:35-14:50 休憩
- 14:50-15:20 後藤秀昭（広島大）：2024年能登半島地震に伴う海岸隆起と海底活断層
- 15:20-15:50 小岩直人（弘前大）：令和6年能登半島地震による石川県内灘町における液状化の被害
- 15:50-16:25 総合討論
- 16:25-16:30 閉会挨拶（行事委員長 平田大二）